

鳥取縣公報

縣

令

號
昭和八年十二月九日
外
土曜日

◆鳥取縣令第三十七號

自動車運轉者試験規則左ノ通定ム

昭和八年十二月九日

鳥取縣知事 館

哲

二

自動車運轉者試験規則

第一章 總 則

第一條 試験ノ日時場所ハ試験前受験者ニ之ヲ通知ス

第二條 試験ニ應ゼザル者ハ之ヲ不合格ト看做ス但已ムヲ得ザル事情ノ爲受験シ得ザル者其ノ事情ヲ具シ試験當日迄ニ受験延期ノ承認ヲ得タル場合ハ此ノ限り在ラズ

00596

前項但書ニ依リ受験延期ノ承認ヲ得タル者ニ對シテハ更ニ試験日時ヲ通知ス

第三條 試験合格若ハ本縣廳前ニ之ヲ揭示ス

第二章 運轉免許試験

第四條 自動車運轉技能ニ關スル試験(以下單ニ運轉試験ト稱ス)ニ合格シタル者ニ非ザレバ自動車ノ構造及取扱方法ノ要旨ニ關スル試験(以下單ニ構造試験ト稱ス)並ニ自動車及交通關係ノ取締法令ニ關スル試験(以下單ニ法規試験ト稱ス)ヲ受クルコトヲ得ズ

第五條 運轉試験ニ合格シタル者ニ付テハ受験者ノ願ニ依リ次回ニ限り運轉試験ヲ免除ス

第六條 受験ニ關シ不正行爲アリタル者ハ不合格ト看做ス

前項ノ不合格トナリタル者ハ六箇月ヲ經過スルニ在ラザレバ受験スルコトヲ得ズ

第七條 運轉試験ハ運轉試驗場ニ於テ實地ニ付之ヲ行フ

第八條 運轉試験ハ普通免許ニ在リテハ普通自動車一種ニ付特殊免許ニ在リテハ特定種類ノ一種ニ付之ヲ行フ

第九條 構造試験及法規試験ハ筆記ヲ以テ之ヲ行フ

第十條 運轉免許ノ有効期間満了後引續キ自動車ヲ運轉セントスル者ニシテ免許ノ有効期間中ハ之ニ對シ運轉試験ヲ行フ

一 現在ノ免許ノ有効期間中交通事故ニ因リ顯著ナル處分ヲ受ケタル者
二 既往六ヶ月以内ニ運轉ノ事實ナキ者

第十一條 普通免許ヲ有シ特殊免許ヲ受ケントスル者ニ對シテハ當該特殊自動車ニ特有ナル構造並其ノ運轉技能ニ付試験ヲ行フ

第十二條 特殊免許ヲ有シ普通免許又ハ異種ノ特殊免許ヲ受ケントスル者ニ對シテハ現在所有スル特殊免許ニ依リ運轉シ得ル特殊自動車ニ類似セザル構造及其ノ運轉技能ニ付試験ヲ行フ

第十三條 特殊自動車タルロードローラー、グレーダー及耕作用自動車ニ在リテハ法規試験及運轉試験ヲ行フコトアルベシ

特殊自動車タル自動自轉車、側車附自動自轉車、自動三輪車及後車附自動自轉車ニ在リテハ運ナル取扱方法ノ要旨ニ付試験ヲ行フ

特殊自動車タル自動自轉車、側車附自動自轉車、自動三輪車及後車附自動自轉車ニ在リテハ運

轉試験及法規試験ヲ行フ

第十四條 自動車取締令施行區域外ノ行政廳ノ附與セル運轉免許ヲ有スル者ニ對シテハ本人ノ有スル運轉免許ノ種類ニ從ヒ前三條ニ準ジ試験ヲ行フ

第十五條 甲種工業學校又ハ之ト同等以上ノ學校ノ機械科卒業者ニシテ在學中自動車ノ構造ニ關スル學科ヲ修得シ之ガ證明書ヲ有スル者ニ對シテハ構造試験ヲ省畧ス

第十六條 内務大臣ノ指定シタル者ノ發行スル技倅證明書ヲ有スル者ニ對シテハ運轉試験及構造試験ヲ省畧ス

第三章 就業免許試験

第十七條 就業免許試験ハ本縣内ノ地名又ハ場所等ニ付之ヲ行フ主タル就業地ヲ本縣ニ變更シタル者亦同シ但本縣ニ於テ六箇月以上就業シタル者ニ對シテハ此ノ限ニ在ラズ

第十八條 第六條及第九條ノ規定ハ就業免許試験ニ付之ヲ準用ス

第四章 免許並検査等ノ手數料

第十九條 運轉免許、就業免許又ハ車輛検査等ノ手數料左ノ通

一 運轉免許試験手數料 貳圓

二 免許並検査等ノ手數料

二 運轉免許試験一部分省畧ニ對スル手數料 壱圓

三 運轉免許學科再試験手數料 壱圓

四 運轉免許證交付手數料 五拾錢

五 就業免許證交付手數料 五拾錢

六 就業免許證交付手數料 五拾錢

七 繼續又ハ就業免許學科再試験手數料 五拾錢

八 運轉免許證又ハ就業免許證再交付手數料一回ニ付 五拾錢

九 普通自動車検査手數料 壱圓

十 特殊自動車検査手數料 壱圓

十一 小型自動車検査手數料 五拾錢

十二 車体検査證再交付手數料 五拾錢

第二十條 前條ニ定ムル手數料ハ願書ニ添附シ所轄警察署長ニ納付スペシ

警察署長前項ノ手數料ヲ收納シタルトキハ願書ニ手數料納付済ノ印ヲ押捺シ縣ニ進達スペシ

第二十一條 前條ノ規定ニ依リ收納シタル手數料ハ之ヲ還付セズ

00600

附
則

第二十二條 本令ハ公布ノ日ヨリ之ヲ施行ス

第二十三條 昭和六年六月鳥取縣令第三十八號自動車運轉手免許試驗等手數料徵收規則ハ本令施行ノ日ヨリ之ヲ廢止ス

昭和八年十二月九日
昭和八年十二月九日發行

發行者 鳥取縣 鳥取市東町
印刷所 鳥取縣氣高郡大正村大字古海

鳥取刑務支所